

ツイッター（北海道教育委員会公式アカウント）はじめました。

https://twitter.com/hokkaido_kyoiku



学校における働き方改革を進めています

働き方改革



全ては**子どもたちのため**です

経済・社会環境が**大きく変化する現代**

時代に**応じた教育環境の充実が必要**

先生の**業務量や種類が激増**

業務の**明確化**など先生の**働き方の見直し**

先生にしかできない教育活動を全力で!!

○ 道教委は、働き方改革を進めるためのアクション・プランに掲げる、様々な取組で教育の質を高めます。

【取組の例】

・勤務時間外の電話対応

勤務時間外の電話は自動音声によるメッセージで対応（児童・生徒の生命や安全に関わるものは警察・救急へそれ以外の緊急連絡は電話相談窓口又はメール対応）

・スクール・サポート・スタッフの配置

学習プリントの印刷などを教員に代わって行うサポートスタッフを小・中学校に配置

・部活動休養日の実施

週当たり2日以上（平日1日以上・週末1日以上）

勤務時間は終了しました・・・



・民間ノウハウを活用した働き方改革

業務改善のプロであるコンサルタントと校長経験者のチームによる働き方改革の支援<コンサルタントによる支援手法>

- 1 先生の業務内容について確認します
- 2 課題となった項目について改善案を企画します
- 3 業務改善について実践してみます
- 4 状況について分析し、更なる改善を図ります



○ 道教委では、こうした様々な取組により、生み出された時間を有効に使った先生が、元気に子どもたちの前に立ち、未来につながる教育を全力で行えるよう支援します！

子どもたちの教育をますます良くするための学校の働き方改革にご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。



北海道で輝く！若手の先生

北海道教育委員会では、日々の教育活動にやりがいをもって教職に励んでいる若手教員から、教員を志望している人に向けて教師の仕事の魅力伝えるメッセージ動画を作成し、配信しています。



～小学校編～

- 子どもの成長を近くで感じられるのが教員の仕事の良いところだと思います。
- 子どもたちと笑いあったり、一緒に考えて課題を解決することに喜びを感じます！



配信動画はこちらをご覧ください。

- 生徒の成長を感じられた時に、喜びを感じます。
- 先輩教員の良いところを吸収し、魅力ある授業づくりをしていきます！



配信動画はこちらをご覧ください。



～中学校編～



～高等学校編～

- 北海道で生まれ育った子どもたちの力になりたいと思っています。
- 工夫した授業が成功した時に達成感や充実感を感じます！



配信動画はこちらをご覧ください。

北海道における「求める教育像」

- 教育者として、強い使命感や責任感・倫理観と、子どもへの深い教育的愛情を、常に持ち続ける教員
- 教育の専門家として、実践的指導力や専門性の向上に、主体的に取り組む教員
- 学校づくりを担う一員として、地域等とも連携・協働しながら、課題解決に取り組む教員

北海道教育委員会では、北海道における「求める教員像」を、大学関係者をはじめ、市町村教育委員会、学校、保護者等と共有し、子どもの成長を担う教員の資質能力の向上に向けた取組を積極的に推進していきます。

道教委の取組紹介

高校生の国際交流

道教委では、本道の将来を担うグローバル人材の育成を図るため、海外の高校等との交流活動などを通じ、本道の子どもたちが異文化や外国人との触れ合いを深められるよう、カナダ・アルバータ州やアメリカ・ハワイ州との交換留学のほか、様々な取組を行っています。
今回は、そのうち、秋に実施する2つの取組を紹介します。

Hokkaido Study Abroad Program

北海道大学と連携・協力し、海外に行かなくても道内で疑似留学体験ができる機会を提供する、2本立ての事業です。
①道立高校生を北海道大学に派遣し、留学生との英語による交流等を実施。今年度は10月23日(水)から25日(金)に実施します!
②北海道大学の留学生を道立高校に派遣し、日本文化に関する体験的な授業への参加等による生徒との交流等を実施。今年度は9月中旬から下旬に実施しました!



昨年度の大学での留学生との交流の様子です。

詳しくはこちらをご覧ください。



昨年度の高校での留学生の講演の様子です。



高校生留学フェア

留学に関心のある高校生や保護者を対象に、留学斡旋団体などによる講演や、留学の個別相談を行います。
今年度は、11月9日(土)に札幌市内で実施します!

昨年度の個別相談の様子です。

詳しくはこちらをご覧ください。



道教委からのお知らせ



芸術の秋! ちょっと知的な休日に。道内の美術館めぐりはどうでしょう。

- ◆「アートギャラリー北海道」は、昨年からはじまった、道内の美術館をネットワークでつなげようとする事業です。美術館同士が協力しあって、展覧会やイベントを開催します。その連携館は、今や80館におよびます。
- ◆「アートギャラリー北海道」のホームページをご覧ください。道内各地の連携する美術館情報が、一望できます。ちょっと知りたい、見てみたいと思ったら、そのときが知的冒険のチャンス!是非ご家族みなさんでお出かけください!



~美術館の詳細はこちら~

【お問合せ先】文化財・博物館課 011-204-5747

ほっかいどう民俗芸能伝承フォーラムを開催します!

地域に伝わる民俗芸能の振興・伝承を図るため、道内と道外の民俗芸能団体によるパネルディスカッションや実演を披露するほか、民俗芸能の伝承について有識者による講演を行います。道内の民俗芸能団体の実演では、子どもたちも一緒に参加し、日頃の練習の成果を披露します!

ぜひ、子どもたちの活躍を応援しに来てください!

- 【函館会場】令和元年11月30日(土)午後1:30~
函館アリーナ(函館市湯川1丁目32-2)
- 【小樽会場】令和元年12月1日(日)午後1:30~
小樽市公会堂(小樽市花園5丁目2-1)



【お問合せ先】文化財・博物館課 011-204-5749

北海道教育委員会の広報

北海道教育委員会では、様々な広報媒体を活用し、北海道の学校教育、生涯学習、文化等に関する情報を広く発信しています。



詳しくはこちらから→



なお、各教育局においても、地域に根ざした様々な教育活動を行っていますので、ぜひ各教育局のHPもご覧ください。

詳しくはこちらから→



各種相談(問合せ窓口)のご案内

北海道教育委員会では、学校生活・子育てに関する各種相談窓口を設置しています。また、北海道の教育行政に関するご意見・ご要望をお受けしていますので、お気軽にご利用ください。

相談窓口の一覧はこちらから→



いじめや不登校でお悩みの方 子ども相談支援センター 各種相談をご利用ください!

- ・24時間体制で、教育相談を専門とする職員が対応します。
- ・匿名でも相談ができます。秘密は守ります。

電話相談 0120 - 3882 - 56 (無料)

[メール相談] doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※返信は、土日をはさむと数日かかることがあります。お急ぎの場合は、電話相談をご利用ください。

[来所相談] 札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館8階

(上記の電話相談で、予約のご案内をしています。10~16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)



臨時的任用教職員を募集しています

道内の公立学校では、育児休業等の方の代替として勤務する教職員を募集しております。教員免許状を所有して学校で働いてみたい方は、ぜひお問い合わせください。

また、パソコンやスマートフォン等によりWebで応募(登録)することもできますので、道教委HPをご参照ください。

お問合せ先

教育庁教職員課または各教育局教職員係

北海道教育庁代替教職員等応募・任用システムホームページ

道教委 任用

検索



~アイヌが歩む。アイヌと歩む。~ 2020年4月24日 北海道白老町に「ウポポイ」オープン!

自然の中で培われてきた先住民族アイヌの文化を五感で体験してみませんか? ※「ウポポイ」はアイヌ語で「(おおぜいで) 歌うこと」を意味します。

【国立アイヌ民族博物館】先住民族アイヌを主題とした日本初の国立博物館。アイヌ民族の視点で語る展示で、歴史や文化を紹介。

【国立民族共生公園】古式舞踊の公演やアイヌ料理、木彫り、刺繍などのアイヌ文化を体験できるフィールドミュージアム。

トウレットポイ

■料金: 大人1,200円(団体960円)
高校生600円(団体480円)
中学生以下無料 ※団体は20名以上
詳しくはウポポイポータルサイトをご覧ください。

【お問合せ先】(公財)アイヌ民族文化財団 電話011-206-7427

皆さまへより良い情報を提供するため、本誌の発行に関する改善点、取り上げてほしい記事、気になる情報など、どんなことでも結構ですので、お気軽に皆様の声をお聞かせください。お寄せいただいたご意見等は、今後の広報誌発行の参考とさせていただきます。

北海道教育庁総務政策局教育政策課広報広聴グループ
FAX 011-232-1869 mail:kyoiku.kyosei1@pref.hokkaido.lg.jp